

MPEG4 バンダルプルーフ ドーム型ネットワークカメラ FXC-PV1200CN

インストレーションガイド

この度は、お買い上げいただきましてありがとうございます。 本ユーザマニュアルでは、MPEG4 バンダルプルーフ ドーム型ネットワークカメラ FXC-PV1200CN について説明いたします。

このユーザマニュアルには、事故を防ぐための重要な注意事項と本製品を使う前の必要な準備について説明しています。 まず、このユーザマニュアルをよくお読みのうえ、安全に製品をご使用ください。 お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

製品を安全にお使いいただくため、必ず最初にお読みください。				
安全のために、必ずお守りください。				
<ul> <li>安全のための注意事項を守る         <ul> <li>注意事項をよくお読みください。             <ul></ul></li></ul></li></ul>	たら こら こり、破損したとき			
	見となります。			
<ul> <li>電源ケーブルや接続ケーブルを傷つけない</li> <li>・電源ケーブルを傷つけると火災や感電の原因となります。</li> <li>・重いものをのせたり、引っ張ったりしない。</li> <li>・加工したり、傷つけたりしない</li> <li>・加工したり、傷つけたりしない。</li> <li>・電源ケーブルを抜くときは、必ずブラグを持って抜く。</li> <li>・ 肉部こ水や奥物を入れない</li> <li>火災や感電の原因となります。</li> <li>万一、水や奥物がしったときは、すぐに電源を切ってください(電源ケーブルを抜いてください)。</li> </ul>	<ul> <li>内部をむやみに開けない 本体及び付属の機器(ケーブル含む)をむやみに開けたり改造したり すると、火災や感電の原因となります。</li> <li>落雷が発生したらさわらない 感電の原因となります。 また、落雷の恐れがあるときは、電源ケーブルや接続ケーブルを事前 に「扱いてください。本機が破壊される原因となります。</li> <li>油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない 本書に記載されている使用条件以外の環境でのご使用は、火災や 感電の原因となります。</li> </ul>			
<ul> <li>ぬれた手で電源ブラグやコネクタに触らない 感電の原因となります。</li> <li>指定された電源ケーブルや接続ケーブルを使う マニュアルに記載されている電源ケーブルや接続ケーブルを使わない と、火災や感電の原因となります。</li> <li>指定の電圧で使う マニュアルに記されている電圧の範囲で使わないと、火災や感電の原因 となります。</li> <li>コンセントや電線器具の定格を超えるような接続ましない 発熱による火災の原因となります。</li> </ul>	<ul> <li>通風孔をふさがない         通風孔をふさいでしまうと、内部に熱がにもり、火災や故障の原因となります。また、風通しをよくするために次の事項をお守りください。         ・毛足の長いジュウタンなどの上に直接設置しない。         ・布などでくるまない。</li> <li>移動たせるときは、電源ケーブルや接続ケーブルを抜く         接続したまま移動にせると、電源ケーブルが傷つき、火災や感電の原因         となります。     </li> </ul>			

1

■ 特長

1/3"Sony CCD
 バンダルプルーフ
 動体検出機能
 MJPEG/MPEG4 サポート

### ■ 付属品

この製品には本体の他に、以下の内容物が同梱されています。				
ロ 電源アダプタ	х	1	個	
□ インストレーションガイド(本紙)	х	1	部	
□ USB ケーブル	x	1	本	

[MEMO]:製品の移送や修理ご依頼等の再梱包のため、梱包箱、緩衝材などは捨てずに保管しておいてください。

# ■ 設置

# 合板天井ヘカメラを取り付けるには、以下のステップに従ってください。



 $\mathbf{2}$ 

(1) 上の図のように、合板天井に4つのエントリホールを作ってください。

(2) ドームを天井に取付し、供給された天井固定プレートをカメラに付けてください。

4

(3) 4つの固定ネジを使用し、ドームを天井へ固定します。

■ 各部の名称と働き



- イーサネット 10/100 コネクタ 10/100Mbps イーサネットネットワーク用スタンダード RJ-45 コネクタ。
- DC入力端子 電源アダプタと接続するDC12V入力端子。
- ③ ビデオ出カコネクタ ユニットの複合ビデオ信号をモニタへ供給します。
- ④ アラーム I/O
  - 赤:Alarm In 緑:Alarm Reset Black:Ground Yellow:Alarm Out

#### ■ USB 機能

USB 機能を使用する前に、ドームのカメラを外します。 (1)カメラマウントを支えるネジを緩めます。 (2)慎重にカバーを持ち上げてください。 (3)USB ポートはレンズの裏側にあります。(右の写真を参照) IP カメラと PCを USB コネクタ経由で接続すると、 PC 画面に USB Configuration ウィンドウが自動的に表示されま す。



# ■ 設定

- 1. PC の IP アドレスを設定(WindowsXP の場合)
  - (1)「スタート」メニューから「設定」を選択し、「コントロールパネル」をクリックします。 (2)「コントロールパネルが表示されたら、「ネットワーク接続」アイコンをダブルクリックします。
  - 「ネットワーク接続」が表示されます。
  - (3) 「ローカルエリア接続」アイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。
  - (4) 「ローカルエリア接続のプロパティ」ダイアログボックスが表示されたら、「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」をクリックします。
  - (5) 「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」ダイアログボックスで、「次の IP アドレスを使う」にチェッ クを入れます。その後、IPアドレス 192.168.1.XXX、サブネットマスク 255.255.255.0を入力し「OK」をクリッ クします。
- 2.ネットワークドームカメラへ静的 IP アドレスを設定
  - (6) 電源接続を行います。
  - (7) PC の USB コネクタと、ドームレンズの裏側にある USB ソケットを接続します。
  - (8) プログラムの実行"、"フォルダを開いてファイルを表示する"、"何もしない"いずれの動作を行うかを尋ね るウィンドウがポップアップされます。"プログラムの実行"を選択し、「OK」をクリックします。「USB Configuration」画面が表示されます。
  - (9) ネットワーク設定とIPアドレスの入力を行います。IPアドレスの変更を行う前に、工場出荷時設定の静的IP アドレスが 192.168.1.168 になっていることにご留意下さい。
  - (10) IP アドレスの変更後、「Apply」をクリックします。
  - (11)ここまでの設定を確認するメッセージがポップアップされます。
  - 「OK」をクリックし、PC から USB コネクタを抜いてください。
  - (12)「USB Configuration」画面の下部にある「Exit」ボタンをクリックすると、ウィンドウが閉じます。「Launch」ボ タンをクリックすると、ローカルカメラのイメージを直接見れます。
  - (13)「Launch」をクリックする前に、PCのIPアドレスと、カメラとのリンクアップにネットワークコネクタ(RJ-45) が使用されていることを確認してください。
  - (14) イメージを見ることができれば、IP 設定は完了です。

#### ■ 設定を工場出荷状態へ戻す

カメラドームの内側、レンズの下の PCB ボードの片側に RESET ボタン があります。工場出荷状態の設定へ戻すためには、RESET ボタンを押 してください。(右の写真を参照)



■ 裂品仕様				
	CCD センサー	1/3" SONY CCD		
ਦ <del>ੱਤਰ</del>	システム	NTSC/PAL		
	レンズ	3.6mm		
	AWB 範囲	2500K~9000K		
	AES	1/30(PAL1/50)~1/100000秒		
	パン/チルトコントロール	パン:0~360°C チルト:0~180°C		
	(マニュアル調整)			
	最低被写体照度	0.5Lux@F1.2		
14-33	圧縮方式	MJPEG/MPEG4		
	解像度	4CIF/2CIF/CIF		
	フレームレート	30(25)/24/15、(調整可能)		
	画像サイズ(品質)	4~64MB、64Kbps~8Mbps(ビットレート)		
	設定	コントラスト、ブライトネス、BLC、シャープネス、サチュレーション、ミラー		
	動体検知機能	モーション検出(96 ゾーン、5 レベル)		
	タイムスタンプ	時刻日付タイトル		
	プライバシーマスク	3ゾーン		
コネクタ	ビデオ出力	1.0Vpp、750Hm、コンポジット、ネガティブ、BNC×1		
	USB	PnP 設定およびアップデート用 1.1 スレーブ		
	リセット	工場出荷時状態		
ネットワーク	インタフェース	Ethernet 10BASE-T/100BASE-TX(RJ-45) MDIX サポート		
	プロトコル	TCP/IP、DHCP、HTTP、ICMP、UPnP、ARP、DNS、DDNS、PPPoE		
	スループット	最大2.0MB种		
ソフトウェア	Web ブラウザ	Microsoft IE 6.0 以上		
	開発ソール	ActiveX/HTTP-API/SDK		
	セキュリティ	複数レベル/複数ユーザ/IP アドレスフィルタリング		
ハードウェア	CPU	統合チップ		
	RAM	64MB		
	フラッシュ	4MB		
その他	LED	Power/Network		
	アップデート	HTTP/FTP/USB		
	電力要求	DC12V/3.6W		
	動作温度	0°C~50°C		
	適合性	VCCI クラス A		
	サイズ/重量	84(H) × 142(D)mm/450g		
同規制物	雷源アダプタ ユーザマニュアル	電源アダプタ、ユーザマニュアル LISB 接続ケーブル		

 $\mathbf{5}$ 

#### ■ 製品保証およびユーザサポート

製品の保証内容に関しては添付されている「保証書」、「保証規定」をよくお読みください。

また、テクニカルサポートにつきましても、添付されている「テクニカルサポートのご案内」をお読みください。 ■ 詳しい設定方法

6

詳しい設定方法は「マネージメントガイド」をご覧ください。 「マネージメントガイド」は弊社 Web サイトの製品サポートページ(http://www.fxc.jp/support/index.html)より ダウンロードが可能です。

- 本ユーザマニュアルは、FXC株式会社が制作したもので、全ての権利を弊社が所有します。 弊社に無断で本書の一部、または全部を複製転載することを禁じます。
- 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますが、ご了承ください。
- ユーザマニュアルの内容に関しましては、万全を期しておりますが、万一ご不明な点がございましたら、
- 弊社サポートセンターまでご相談ください。

 $\overline{7}$ 

<マニュアルバージョン> 2011年2月2版



FXC11-DC-200002-R1.1